

巣鴨地蔵通り商店街マップ

- 和菓子・甘味処
- レストラン・食事処等
- 喫茶
- 食料品・食材等
- スーパー・コンビニ
- 鮮魚・青果
- 病院・歯科・診療所
- 衣料品・呉服等
- 雑貨・生活小物・化粧品等
- 靴・カバン・傘等
- 家具・インテリア・寝具等
- 生花
- 薬局
- その他

駐 バス駐車場(高岩寺)

AED AED設置場所

WC トイレ

オムツ交換台

休憩所

巣鴨地蔵通り商店街は長さ凡そ800Mにわたり商店街で、加盟している商店数は約195店舗。とげぬき地蔵尊縁日(4の日)には片側に200近くの露天商が立ち並びます。ぶらり・お参り・ゆったり・巣鴨』に表現できる人々の安らぎ空間であるとともに、生活空間として日々活況にあふれた商店街。



巣鴨地蔵通り商店街の年中行事

1/24	とげぬき地蔵尊例大祭(とげぬき地蔵尊高岩寺)
2/3	節分豆まき(とげぬき地蔵尊高岩寺境内)
4月上旬	花まつり(とげぬき地蔵尊高岩寺)
5/24	とげぬき地蔵尊例大祭(とげぬき地蔵尊高岩寺)
6月上旬	すがも商人まつり
6月下旬	中元売出しセール
6/24	江戸六地蔵尊百万遍大念珠供養(江戸六地蔵尊眞性寺)
7/2~4	すがも朝顔市(とげぬき地蔵尊高岩寺)
7/16	眞性寺えんままつり(江戸六地蔵尊眞性寺)
8月下旬	ミニみに縁日(江戸六地蔵尊眞性寺境内)
9/24	とげぬき地蔵尊例大祭(とげぬき地蔵尊高岩寺)
11/6~14	すがも中山道菊まつり (とげぬき地蔵尊高岩寺・江戸六地蔵尊眞性寺・大正大学)
11月下旬	歳末卖出しセール



江戸時代には中山道の立場(休憩所)として、「江戸名所図会」にもその賑いが描かれている「巣鴨庚申塔」。現在の庚申堂に鎮座する庚申塔には、再された明暦3年(1657)の文字が見えます。さらに、文献によるとさかのぼる「文龜」(文龜)の庚申塔には、再められているということです。その歴史が理解できることでしょう。堂には猿田彦大神も合祀されています。(申は「さる」であることから、日本が多くなっています)

ポストからすがもんが飛び出している? 全国的にもめずらしい名物ポストです。

すがもん撮影スポット

2



商店街の中央部に鎮座する曹洞宗萬頂山高岩寺は、「とげぬき地蔵尊」という名で親しまれている名刹です。江戸幕府の開府以前の慶長元年(1596年)に、現在の外神田二丁目で開創され、60年後、下谷風坂に移転。そして、ある巣鴨には明治24年(1891年)に移つきました。ご本尊であり「とげぬき地蔵」として靈験あらたかな延命地蔵尊(秘仏)は、多くの善男善女から信仰を集めています。また、境内の「洗い観音(聖觀世音菩薩)」は、水をかけ、自分の悪いところを洗うと治るといふ信仰が生まれ、今までの観音様を布洗うようになっています。(初代は後部の厨子に納められています)。



お蕎麦屋さんのお手伝いするすがもんのトリックアート。落としそうになつてあるお蕎麦を支えてあげて!



東京巣鴨の癒し系キャラ 「すがもん」

つぶらな瞳と愛らしいしぐさで全国的に大人気のすがもん。通りを歩いていると会えるかも?!

公式ホームページ <http://sugamon.jp>
Twitter @Sugamon_dagamo

すがもん

「江戸六地蔵尊」の一つが奉られている眞性寺は、江戸時代初期の元和元年(1615年)に祐遍法印が中興開基した古刹。現在は真言宗豊山派のお寺となっています。旧中山道の入口にあたる本寺と大きな笠をかぶったお地蔵様は、「江戸名所図会」にも描かれ、江戸時代から江戸六地蔵尊参りで親しまれ崇拝されてきました。境内には「芭蕉の句碑」もあり、歴史を今に伝えています。

令和3年11月1日現在